

# 第16期事業報告書

平成30年6月1日から 令和元年5月31日まで

## 1 事業の成果

### 法人の目的（ミッション）「芸術文化の薫る心豊かな社会の実現」

芸術工房は、芸術文化が市民共有の財産として誰もが平等にその恩恵を受ける心豊かな社会の実現を目指します。

### 第16期から5年間の中期目標「組織力の強化と質の高い事業運営」

- (1) 会員数を拡大しながら、ゼネラルアーティストやコーディネーターの数を増やす。
- (2) 各事業の連携を強化し、質の高い事業運営サイクルを確立する。
- (3) 会員が常駐し、社会貢献の模範となるような活動拠点をつくる。

#### ※中期目標の達成に向けた運営方針

- ①法人内での事業連携や相乗効果を意識して運営する。
- ②多くのアーティストや公演関係者を「みんなのサロン」に招く。
- ③子どもを対象にした居場所をつくる。
- ④事業担当者を増やし、情報交換の機会を増やす。
- ⑤情報のプラットフォーム化を進め、活動関係者を増やす。
- ⑥積極的に研修会を開催し、セミナー等にも参加する。
- ⑦関係者間の交流と意見交換の機会を増やす。
- ⑧会議の開催方法を進化させて理事の参画を図る。
- ⑨一般管理の担当者を増やし、業務の見える化を進める。
- ⑩会員通貨を利用する機会を増やす。

## 第16期の活動成果

第16期は、新たな中期目標に向けて運営方法をアップグレードしました。まだ成果は上がっていないませんが、プロジェクト毎に理事を配置し、必要なスキルを磨きながらそれぞれの役割を実行し始めたほか、情報の共有方法と会議の運営方法も進化させました。具体的な内容は、次のとおりです。

- (1) さくらホールと協働で公演スタッフの登録制をスタートさせた。スタッフ数が依然不足しているが、登録制による今後の効果が期待される。
- (2) 芸術イルミネーションパーク事業でこどもアートサポート事業の資金を準備し、黒岩小学校に演劇体験ワークショップを提供することになった。
- (3) チケットの購入が減少し、会員通貨の利用促進対策が課題となった。
- (4) アーティスト連携事業として「忘れ得ぬOh!!ロシア」を開催し、来場者の評価は高かったものの、アーティストとの連携やスタッフの研修は不十分だった。一方、浮牛城まつりの支援が定着し、地域住民の元気度が増してきた。
- (5) 県南広域圏の文化芸術活動支援ネットワーク会議を通して文化芸術担当者の意識不足を痛感した。その結果、文化芸術コーディネーターを増やし、新しい働きかけを行うことになった。
- (6) みんなのサロン事業で多様なサロンを数多く実施し、誰でも気軽に参加できる文化交流の場がスタートした。参加者の少ないサロンの採算性が次の課題となっている。
- (7) あそびの学校運営事業は、江釣子SCパルのイベントとして定着しており、今後、他の事業との関係性が望まれる。
- (8) 「エンジョイわて」やTwitterの活用がスタートし、担当理事のスキルも向上して、今後 の情報サービス事業の拡がりが期待される。
- (9) プロジェクト毎の会議（PM）が開催され、担当理事の作成する事業情報や会議資料のクラウド化がスタートした。

## 2 事業の実施内容

事業名◇事業概要★☆事業目的	実施内容	実施時期	対象	実績／目標値
<b>行政及び芸術施設との協働事業</b>				
公演業務支援事業 ◇公演業務（フロント、託児、ステージ運営、音響、チラシ折込み、アンケート集計、その他の運営補助）の支援 ★質の高い公演サービスの提供 ☆多様な芸術に対する知識や関心度の増大	①フロント業務  ②託児業務 ③ステージ運営・音響 ④チラシ折込み ⑤アンケート集計	①随時(21回)  ②随時(5回) ③随時(5回) ④随時(1回) ⑤随時(8回)	公演主催者 公演鑑賞者	①担当者数 106/140 人 ①観客満足度 70%以上の公演数 38/50% ②担当者数 7/20 人 ③担当者数 15/20 人 ④担当者数 4/10 人 ⑤担当者数 52/80 人 ②～⑤トラブル数 0/0 件
芸術イルミネーションパーク事業 ◇芸術性を活かした景観資産の維持活動 ★社会貢献活動（景観づくり）への参加促進 ☆こどもアートサポート事業の資金確保	①制作・修繕・取付  ②協賛集め  ③撤収・後片付	①10～11月 (10回)  ②11～1月  ③4月(2回)	施設来場者 協賛企業	①担当者数 37/40 人 ①一般参加 0/10 人 ②協賛口数 52/60 口 ②収支差額 12.4/10 万円 ③担当者数 8/20 人
<b>芸術の普及、活性化事業</b>				
鑑賞促進事業 ◇芸術公演、映画、その他の芸術鑑賞や体験のチケット購入サービス ★芸術鑑賞の促進 ☆会員通貨の利用促進	①チケットの申込み受付 ②チケット購入・販売	①通年 ②通年	会員	①申込人数 114/140 人 ②購入枚数 209/250 枚 ②アーツ利用額 5,500/10,000 アーツ
アーティスト連携事業 ◇芸術家と一緒に取り組むイベント運営 ★アーティストとの連携強化 ☆ゼネラルアーティストの育成	①自主公演「忘れ得ぬOh!!ロシア」の開催 ②浮牛城まつり支援 WS、舞台運営、音響	①H31.4.14  ②H30.6～9月 (7回)	芸術家	※ゼネラルアーティスト数 4/4 人 ①連携数 15/10 人日  ②連携数 5/4 人日
文化芸術コーディネート事業 ◇文化芸術活動の支援及びコーディネート ★地域の文化芸術活動の活性化 ☆コーディネーターの養成	①活動の支援及びコーディネート ②県南ネットワーク会議 ③コーディネーター会議	①通年  ②7月・2月  ③4月	文化芸術 関係者	※コーディネーター数 4/2 人 ①業務回数 116/120 回 ②会議数 2/2 回 ③出席数 5/2 人
みんなのサロン事業 ◇多様な体験参加イベントの開催 ★多様な文化芸術との出会いの創出 ☆交流や情報交換の増進及び会員拡大	①歌唱サロン ②楽器演奏サロン ③手芸サロン ④ダンスサロン ⑤音楽鑑賞サロン ⑥アーティスト紹介サロン ⑦公演関連サロン ⑧図書サロン ⑨方言サロン ⑩絵画・絵画・造形サロン ⑪ゲームサロン ⑫セミナー・講演 ⑬外国語サロン	①毎月(28回) ②毎月(23回) ③毎月(10回) ④6～8月(9回) ⑤随時(7回) ⑥随時(4回) ⑦随時(2回) ⑧4月(4回) ⑨随時(9回) ⑩随時(3回) ⑪随時(5回) ⑫随時(3回) ⑬随時(2回)	会員及び 一般参加者	開催種類 17/16 種類 開催回数 109/100 回 会員参加者数 491/500 人 一般参加者数 151/100 人
<b>芸術に関する人材育成事業</b>				
こどもアートサポート事業 ◇子ども達に対する芸術体験の提供 ★子どもの主体性と多様なコミュニケーション能力の育成及び関係者の意識改革 ☆スタッフ自身の芸術的理解と経験の蓄積	①体験プログラムの準備 ②実施校募集 ③体験プログラムの実施	①1～2月 ②3月 ③翌年度	小学校	※変化はこれから観察 ①担当者数 1/10 人 ②実施希望校 1/2 校
あそびの学校運営事業 ◇造形広場「あそびの学校」の運営 ★子どもの創造力育成 ☆こどもアートサポートのスタッフ養成	①あそびの学校の運営 ②スタッフ説明会	①毎月 1 回 H30.9.2 特別企画 ②H31.4.6	一般来場者 (子供)	※スタッフの工夫が進化 ①開催回数 12/12 回 ①担当者数 55/50 名 ②参加者数 11/15 名
あそび育て推進事業 ◇親子で楽しむアートなあそびの推進 ★芸術の魅力の発見と理解 ☆会員拡大	①自主プログラムの実施 ②あそびイベント支援 ③あそびイベント参加	①実施なし ②実施なし ③実施なし	一般参加者 (親子)	①参加者数 0/30 名 ②イベント 0/2 種類 ③参加者数 0/10 人

事業名（事業区分）／事業概要	実施内容	実施時期	対象	実績／目標値
他の事業				
<b>情報サービス事業</b> ◇情報誌、マスコミ、インターネット等を活用した情報サービスの提供 ☆活動情報の共有と関係者のネットワークづくり	①情報誌& DM発送準備 ②T V ラジオ番組出演 ③公式サイト管理 ④会員メール送信 ⑤テレプロ通信 ⑥プラットフォーム構築	①13回 ②13回 ③随時 ④通年 ⑤随時 ⑥H31.4.1 プレリリース	一般市民 会員	①実施回数 13/12回 ②出演人数 25/16人 ③更新ページ数 15/30ページ ④送信回数 1,427/1,500回 ⑤利用者数 4/4団体 ⑥「エンジョイいわて」利用開始
<b>スキルアップ事業</b> ◇各種研修やセミナーへの参加及び開催による会員のスキルアップ活動 ☆活動に必要な知識や技術の取得及び能力の開発	①フロント研修 ②託児研修 ③フォローアップ研修 ④音響研修 ⑤アートマネジメント研修 ⑥P C・WE B研修 ⑦経営マネジメント研修 ⑧視察受入	①随時(13回) ②実施なし ③H31.3.24 ④実施なし ⑤1~2月(3回) ⑥随時(6回) ⑦実施なし ⑧H30.7.31	会員	①登録スタッフ数 37/25人 ②登録スタッフ数 15/6人 ③参加者数 20/**人 ④登録スタッフ数 1/3人 ⑤参加者数 8/5人 ⑥参加者数 18/15人 ⑦参加者数 0/2人 ⑧参加者数 1/4人
<b>交流推進事業</b> ◇会員相互又は外部の関係者との交流会や懇親会等の開催又は参加 ☆会員の連帯感とモチベーションの維持及び関係者のネットワークづくり	①レギュラー会員懇親会 ②忘年会 ③活動後の交流会 ④関係者との懇親会	①H30.8.24 ②H30.12.29 ③随時(4回) ④随時(5回)	会員	※関係者との関係が進展 ①参加者数 19/20人 ②参加者数 12/16人 ③参加者数 33/30人 ④参加者数 40/30人
一般管理				
<b>会議事務</b> ◇各種会議の開催及び関係団体の会議出席	①総会 ②理事会(事前理事会共) ③例会 ④プロジェクトミーティング ⑤関係団体の会議出席等	①H30.8.24 ②3回 ③随時(8回) ④随時 ⑤出席なし	会員	①出席者数 21/20人 ②出席者数 26/24人 ③開催回数 8/2回 ④開催回数 22/25回 ⑤出席回数 0/2回
<b>管理事務</b> ◇会員登録、組織及び備品等の管理	①入会登録・会員証発行 ②会員台帳の更新 ③メールアドレス管理 ④活動簿の記録  ⑤所轄庁届出、法人登記 ⑥事務用機器・備品管理 ⑦福利厚生	①随時 ②6月 ③6月 ④通年  ⑤8月 ⑥随時 ⑦随時	会員 官公署	①新規登録 13/20人 ②台帳更新 1/1回 ③アドレス更新 1/1回 ④活動記録 309/250回 ④参加者記録 1,642/1,200人 ⑤業務回数 3/2回 ⑥主要備品購入 2/1種類 ⑦ドリンクサービス 88/100回
<b>会計事務</b> ◇会計と財産及び納税等の管理	①現金・預金管理 ②証憑管理・帳簿入力 ③月次残高管理 ④決算(前期末・中間) ⑤監査(前期末・中間) ⑥確定申告・納税	①通年 ②通年 ③毎月 1回 ④7月・1月 ⑤7月・1月 ⑥7・8・12月	会員 取引先 税務署	①業務月数 12/12ヶ月 ②業務月数 12/12ヶ月 ③業務回数 12/12回 ④業務回数 2/2回 ⑤実施回数 2/2回 ⑥申告 1/1回・納税 2/2回

※第16期は、特定非営利活動事業のみ実施し、収益事業及び他の事業は実施していません。